



POINT

安心の添乗員同行!

第1期募集

第16回 首里城

(イメージ)



第17回 熊本城

(イメージ)



第18回 岡城

(イメージ)



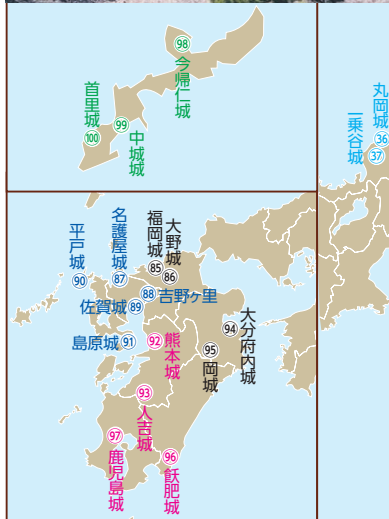
第19回 平戸城

(イメージ)



第20回 金沢城

(イメージ)



山陽新聞さん木ツアー

第2ステージ: JR&飛行機&バスツアー 3日間

目指せ! 完全制覇! 「(公財)日本城郭協会」選定

★お一人様でも、1回だけでも気軽にご参加いただけます!★

“日本100名城”に行こう

旅のポイント

- 完全制覇に向けて、宿泊バスツアー、JRツアー、航空機ツアーを織り交ぜ、滞在時間を確保します!
- 各城で、天守閣のない城跡などは、なるべく“本丸跡”を目指します!
※体力に自信のない方は、資料館・博物館などを先にご見学いただくので安心ください。
- 各城では、地元の案内人が詳しくご案内します!
(案内人が不在の場合もあります)
- 各城への訪問だけでなく、城下町の雰囲気や資料館・博物館なども訪ね、その地の歴史なども学んでいただけます!
- 宿泊地は、なるべく“城下町近くのホテル”を計画します!
※100名城の城下町とは限りません。
- 夕食は、なるべく“城下町にある地元レストラン”へご案内いたします!
- 最後に、弊社ツアーへご参加で“完全制覇”された参加者へは、「日本城郭協会」発行の“登城認定証”をご紹介します!



第21回 会津若松城



第22回 川越城



第16回 2泊3日

出発日 2026年 1/24±

旅行代金 1~2名1室利用 ※大人・子供同額

179,800円

日次	スケジュール	◎入場観光 / ○下車観光 / △車窓見学	食事
1	岡山桃太郎空港(8:30頃発)→飛行機→那覇空港→車中弁当昼食=◎ 世界文化遺産 今帰仁城(死角のない曲線美の石垣)/○今帰仁村歴史文化センター(今帰仁城跡から発掘された中国製の陶磁器などの出土品をはじめ、今帰仁をめぐる歴史が展開されています)=◎ 県天然記念物 万座毛(琉球王、尚敬が「万人が座するに足る毛(野原)」として賞賛、名前がついたと言われています)=那覇市内(泊)	那覇東急REIホテル(連泊)	昼食 夕飯
2	ホテル=◎ 【続200】世界文化遺産 勝連城(権勢を誇った阿麻利利の大城郭)/◎ あまわりパーク (世界遺産勝連城跡の出土品や勝連城跡を中心とするうるま市の歴史や文化について展示しています)=(昼食)=◎ 世界文化遺産 中城城(優美と堅固を合わせもつ城)=那覇市内(泊)	那覇東急REIホテル(連泊)	朝食 昼食 夕飯
3	ホテル=◎ 【続199】世界文化遺産 座喜味城(築城名人護佐丸により赤土の台地に築城)/◎ ユンタンミュージアム (世界遺産・座喜味城跡や読谷で育まれた自然・文化遺産を展示しております)=(昼食)=◎ 世界文化遺産 首里城(琉球王国の栄光を伝える城)=那覇空港→飛行機→岡山桃太郎空港(20:20頃着)		朝食 昼食

■最少催行人数:10名 ■食事条件:朝2回、昼3回(弁当含む)、夕2回 ■添乗員:同行いたします
■利用バス会社:琉球バス交通 ■バスガイド:乗務いたしません(現地では案内人がご案内いたします)

SANTA TOUR

※旅行条件、旅行代金の算出基準日2025年10月10日
※写真はすべてイメージです

第20回 2泊3日 2026年 **5月** 出発予定

後日公開

高岡城・七尾城・金沢城・丸岡城・一乗谷城

第21回 2泊3日 2026年 **6月** 出発予定

後日公開

会津若松城・白川小峰城・水戸城・新発田城

第22回 2泊3日 2026年 **7月** 出発予定

後日公開

川越城・佐倉城・江戸城・八王子城

●旅行条件(要旨)※お申込になる前に必ずお読みください。

●募集企画旅行条件(全)の発行は、山陽新聞旅行社(岡山市北區河津2-1-6 観光庁登録旅行業第1480号)以下「当社」といいます)が実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行約(以下「旅行契約」といいます)を締結することになります。旅行条件は下記によるほか、別途お送りする旅行条件書(文)、出発通知にお渡しする最終旅行日程表と締結する確定書面及び旅行契約の部によります。●お申込み方法と契約の成立時期：当社所定の旅行申込書(以下旅行申込書」といいます)に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申込みください。申込金は旅行代金をお支払ったものと、その一部として納入されます。電話・郵便・ファクシミリ・インターネット等でお申込の場合、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して招明以下に旅行開始書の提出と申込金のお支払いをしていただきます。尚、お申込金のお支払いが確認された時点で申込金として取り扱います。

●旅行保証:当社は、別表1に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に同表の右欄に記載する率を乗じた額の変更補償金を旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。(又は、お客様の了承の上、同等以上の価値のある物品又は旅行サービスの提供をもって補償を行うことがあります。)

変更保証金の額=1件につき下記の率×旅行代金 当社が変更補償金を支払う変更	旅行開始日の前日 までお客様に通知 した場合	旅行開始日以降 にお客様に通知 した場合
1) パンフレット又は確定書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5%	3.0%
2) パンフレット又は確定書面に記載した入船する観光地又は観光施設(レストランを含みます)その他の旅行の目的地の変更	1.0%	2.0%
3) パンフレット又は確定書面に記載した運輸機関の等級または設備のよい料金のものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額がパンフレット又は確定書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限り)	1.0%	2.0%
4) パンフレット又は確定書面に記載した運輸機関の種類又は会社名の変更	1.0%	2.0%
5) パンフレット又は確定書面に記載した本埠頭の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0%	2.0%
6) パンフレット又は確定書面に記載した本埠頭と本埠頭との間において直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0%	2.0%
7) パンフレット又は確定書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0%	2.0%
8) パンフレット又は確定書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備又は景観その他の客室条件の変更	1.0%	2.0%
9) 上記1)～[8]に掲げる変更のうち募集パンフレット又は確定書面の「アポートメント」に記載がおりた事項の変更	2.5%	5.0%

①にシンプルの記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に生じた変更が生じたと、それぞれの変更について1件として取り扱います。

注3[注9]に掲げる変更については、①～⑧の科率を適用せず、⑨の科率を適用します。

注3[注9]は、運輸機関の場合1乗車船毎に、宿泊機関の場合1泊毎に、その他旅行サービスの場合該当事項毎に件として扱います。

注3[注4][注7][8]に掲げる変更が1乗車船又又は1泊中の複数発生した場合は1件として扱っても、1乗車船等又又は1泊に1件以上変更として取り扱います。

注3[注9][注4]に掲げる変更が宿泊船等の利用を件と場合、1泊につき1件として扱います。

注3[注4] ④運送機関の会社名の変更、⑦宿泊機関の会社名の変更については、運送・宿泊機関のものの変更に伴うものを含みます。

注3[注4] ④運送機関の会社名の変更については、等級又は名義の格上りへのの変更を件と場合には適用しません。

②(当社は)天地変更等の免状事由の場合は、変更補償金及び引当基金をお支払いいたします。(3)変更補償金の額は、お客様おととのために旅行代金15%を限度とします。また、変更補償金の額が円未満であるときは、お支払いいたしません。

③お客様の責任・お客様の故意又は過失、法令または公序良俗に反する行為または当社旅行業約款の規定等にならなくともによりお客様が被害を被った場合、お客様が当該のお客様がご損害賠償責任を負います。

④の間の連絡のために利用させていただくか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等(其主要運送・宿泊機関等については当該の航空会社・船舶会社・バス会社等)と直接連絡をとり、変更の申請を行うこととします。

お客様の旅行の予約状況（以下「予約状況」）については、必要範囲内では、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の「予約状況」と必要な氏名、パスポート番号を、あらかじめ電子の方法等で送付することによって提供いたします。お申し込みいただいた際に、これらの個人データの提供についてご同意の御案内のために、お客様の個人情報を利用していただくことがあります。（２）当社は、旅行中に傷害にあった場合に備え、お客様の旅行中の国内旅行先へ応急処置や送迎を行うために、お客様の個人情報を国内連絡先の方に提供することにより、国内連絡先の方の同意を得るものとします。


 旅行企画
実施
 山陽新聞旅行社
 ☎(086)803-8220 FAX(086)803-8219 <https://santatour.jp/>


営業時間 月～金曜日 10:00～16:00 ※サービスセンター(店頭受付)は10:00～13:00、14:00～16:00の営業となります。(土・日・祝日は休み)

お申し込み/お問い合わせ • 観光庁長官登録旅行業第1480号 • (一社)日本旅行業協会正会員 (株)山陽新聞事業社 〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1番1号 総合旅行業務取扱管理者 藤原伸一